

「次世代資金決済システムに関する検討タスクフォース」設置要綱

1. 目的・テーマ

2022 年度に設置した本タスクフォースならびに下部のワーキンググループにおいては、関係団体と連携しながら、次期全銀システムの基本方針、API ゲートウェイ、全銀 EDI システム（ZEDI）を活用した請求・決済データの連携等について検討を行った。

本年度は、引き続き本タスクフォースを設置するとともに、下部に全銀システム高度化検討ワーキンググループを設置し、アジャイルエリアにおける新サービス・機能のあり方を中心に検討を行う。また、下部に請求・決済データ連携促進検討ワーキンググループを設置し、請求・決済データの連携について引き続き検討を行う。本タスクフォースは主に、各ワーキンググループの検討状況について報告を受け、必要に応じて調和を図るとともに、俯瞰的な視点により、今後の対応等について意見交換を実施する。

なお、本タスクフォースの検討状況等については、原則として对外公表するとともに、2023 年度の全銀ネット有識者会議にも報告する。

2. メンバー構成

学識者、弁護士、決済業種関係団体、イノベーション識者、システム関連事業者、金融庁、日本銀行、銀行、小口決済インフラ（株式会社ことら）および全銀ネット事務局とする（名簿は別紙）。

また、検討内容等に応じて、外部有識者等が出席することもできる。

3. 設置期間

2023 年 4 月 10 日から 2024 年 3 月 31 日までとする。

以 上

(別紙)

「次世代資金決済システムに関する検討タスクフォース」メンバー名簿

カテゴリー	メンバー
学識者	日本総合研究所 翁 百合理事長
	明治大学 小早川 周司政治経済学部教授
弁護士	TMI 総合法律事務所 葉玉 匡美弁護士
	長島・大野・常松法律事務所 井上 聡弁護士
決済業種関係団体	一般社団法人日本資金決済業協会
イノベーション識者	一般社団法人Fintech 協会
システム関連事業者	株式会社NTT データ
	株式会社日立製作所
	富士通株式会社
関係当局	金融庁 監督局
	日本銀行 決済機構局
銀行	株式会社みずほ銀行
	株式会社三菱 UFJ 銀行
	株式会社三井住友銀行
	株式会社福岡銀行
	株式会社西日本シティ銀行
	株式会社京葉銀行
小口決済インフラ	株式会社ことら
事務局	一般社団法人全国銀行資金決済ネットワーク

以 上